



なっかいたん

第38号
2018(平成30)年
8月



平成30年 中城村防火・防災フェアin護佐丸歴史資料図書館

平成30年2月24日、中城村護佐丸歴史資料図書館において、地域住民に火災予防を呼び掛けると共に地域ぐるみの防火防災体制の充実を図り、公助に対する理解を深め、共助・自助の意識高揚を高めることを目的とした「中城防火・防災フェア in 護佐丸歴史資料図書館」を行いました。

本フェアでは、本消防本部職員や中城村役場職員による防火・防災についての講習会、消火器取扱い訓練やバケツリレー、ポンプ車・高所作業塔付き消防ポンプ自動車の展示や搭乗体験、救急体験（心肺蘇生法）、住宅用火災警報器の説明会、制服や防火服の展示、防災食展示等を行いました。護佐丸歴史資料図書館や中城村役場、その他関係者のご協力のもと、多くの地域住民の方の参加で、特に子供たちに好評がありました。

中城北中城消防組合

〒901-2314 北中城村字大城404番地

TEL 098-935-4747

FAX 098-935-3338

URL <http://www.nakakita-fd-okinawa.jp>



【消防長就任の挨拶】消防長 城間 昌彦

4月1日付で、中城北中城消防本部の消防長を拝命いたしました。中城村、北中城村地域の皆様の生命、身体、財産を災害から守るという重責を痛感するとともに、身の引き締まる思いでございます。

近年の災害を見ますと地震や豪雨、土砂崩れなど、いつ、どこで発生するか予測がつかない状況です。万が一に備えて、迅速かつ的確な対応ができるよう、様々な災害を想定した合同訓練や研修会等へ職員を派遣するなど、人材育成に取り組んでいるところでございます。

これからも、皆様の付託に応えられるよう消防職団員と共に職務に邁進してまいります。今後とも変わらぬご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

新職員紹介



やまかわ むねちか
山川 宗義

《プロフィール》
平成2年生まれ
国際電子ビジネス学校卒
平成30年4月採用



なかま りょうた
仲真 良太

《プロフィール》
平成2年生まれ
沖縄国際大学卒
平成30年4月採用



よへな りょう
饒平名 諒

《プロフィール》
平成6年生まれ
熊本総合医療学院卒
平成30年4月採用

今年度拝命されました、山川宗義と申します。私は幼い頃、祖母がやけどをした際に迅速な処置を行う消防吏員の姿に感銘を受け消防吏員を目指すきっかけになりました。現在は、消防学校で知識、体力、気力の鍛成や厳正な規律の心構えを学んでいます。1日でも早く中城村、北中城村の住民の皆様から信頼されるように頑張りますのでよろしくお願いします。

初めまして、今年度拝命されました、仲真良太と申します。現在、沖縄県消防学校の方で、同じく新採用の県内消防職員と共に、消防の知識や技術の習得、体力と気力の鍛成に励んでいます。これから、中城村、北中城村の住民の生命、身体及び財産を守っていくように、日々精進して参りたいと思いますので、よろしくお願いします。

私は、今年度拝命されました、饒平名諒と申します。

私は、救急救命士の免許を取得し現在は消防学校にて知識や技術を学んでいます。現在学んでいることを住民の皆様に還元できるよう精進して参りたいと思いますのでよろしくお願ひいたします。

新団員紹介



ひが たいゆう
比嘉 大優

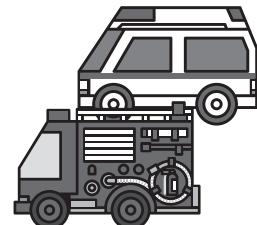
《プロフィール》
平成3年生まれ
沖縄高専卒
北中城村役場勤務
平成30年4月入団

今年4月から入団しました、比嘉大優と申します。現在は北中城村役場建設課に勤務しています。仕事を通じて地域活動することはもちろんですが、消防団としても地域貢献できればと思い入団しました。これからどうぞよろしくお願い致します。

北中城村在住 **知念 成名美**
再入団いたしました。

退職職員のおしらせ

中城村字当間 出身 新垣 雄大 消防士
平成30年1月31日付で普通退職いたしました。
北中城村字喜舎場 出身 安里 常要 消防長
北中城村字喜舎場 出身 安里 吉高 消防司令
平成30年3月31日付で定年退職いたしました。



退団団員のおしらせ

中城村 在住 新城 政樹 団員
平成29年12月31日付で退団いたしました。
中城村 在住 仲松 麻美 団員
中城村 在住 新城 信夫 団員
平成30年2月28日付で退団いたしました。
北中城村 勤務 比嘉 知里 団員
平成30年3月31日付で退団いたしました。



パワーリフティング世界大会出場



平成30年6月6日～17日、カナダのカルガリーで開催された、第6回世界パワーリフティング選手権大会に当消防本部職員の比嘉善浩消防士が出場しました。一般男子74kg級に出場し、スクワット276kg、ベンチプレス152.5kg、デッドリフト272.5kgのトータル701kgで総合3位に入賞、種目別ではスクワットにおいて、自身の持つ世界記録を更新し1位に輝きました。比嘉消防士は「昨年に引き続き、世界大会は2回目の出場となりました。海外での試合は現地の気候や時差、移動時間などで調整の難しさを感じましたが、昨年に引き続きスクワットでは金メダル、トータルでは4位から3位になることができ、今後もさらにレベルアップしたい」と意気込みを語っていました。今後の活躍に期待が持てます。

平成30年度 消防一般会計予算について

平成30年度の当消防組合一般会計予算は503,152千円と、前年度に比べ7,097千円の減額となっております。

歳入予算の内訳としては、分担金及び負担金が489,735千円(構成比:97.3%)、繰入金952千円(構成比:0.19%)、繰越金1,000千円(構成比0.19%)、諸収入11,352千円(構成比2.25%)となっております。

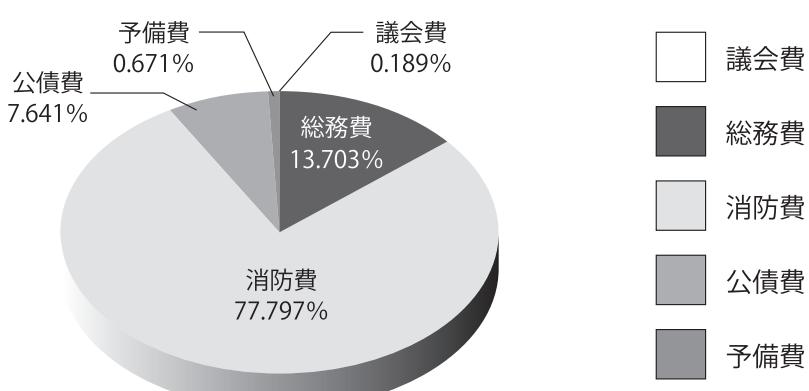
歳出額減の要因として、借入元金の償還額の減と職員の退職に伴う特別負担金が無いことが主な要因であります。

歳入予算の減額についても上記同様、歳出額の減に伴う分担金及負担金の減が主な要因であります。

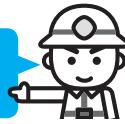
(単位:千円)

| 歳入 | 平成30年度 予算額 A | 平成29年度 予算額 B | 増減額 C=A-B | 増減率 C/B × 100 | 構成比 A/歳入合計 |
|----------|--------------------|--------------------|--------------|------------------|---------------|
| 分担金及び負担金 | 489,735 | 495,100 | △5,365 | △1.1 | 97.333 |
| 使用料及び手数料 | 101 | 101 | 0 | 0.0 | 0.020 |
| 国庫支出金 | 1 | 1 | 0 | 0.0 | 0.000 |
| 県支出金 | 1 | 1 | 0 | 0.0 | 0.000 |
| 財産収入 | 9 | 8 | 1 | 12.5 | 0.002 |
| 繰入金 | 952 | 952 | 0 | 0.0 | 0.189 |
| 繰越金 | 1,000 | 2,000 | △1,000 | △50.0 | 0.199 |
| 諸収入 | 11,352 | 12,085 | △733 | △6.1 | 2.256 |
| 地方債 | 1 | 1 | 0 | 0.0 | 0.000 |
| 歳入合計 | 503,152 | 510,249 | △7,097 | △1.4 | 100.000 |

| 歳出 | 平成30年度 予算額 A | 平成29年度 予算額 B | 増減額 C=A-B | 増減率 C/B × 100 | 構成比 A/歳出合計 |
|------|--------------------|--------------------|--------------|------------------|---------------|
| 議会費 | 950 | 950 | 0 | 0.0 | 0.189 |
| 総務費 | 68,945 | 81,809 | △12,864 | △15.7 | 13.703 |
| 消防費 | 391,436 | 382,300 | 9,136 | 2.4 | 77.797 |
| 公債費 | 38,445 | 42,683 | △4,238 | △9.9 | 7.641 |
| 予備費 | 3,376 | 2,507 | 869 | 34.7 | 0.671 |
| 歳出合計 | 503,152 | 510,249 | △7,097 | △1.4 | 100.000 |



その救急、ほんとうに必要ですか？？



中城北中城消防署には救急車が3台配備されております。中城、北中城村内で救急車を必要とする負傷や、急病などの119番通報がある時には沖縄県共同指令センターから出場指令で救急出場します。しかし、台数に限りがあるため、救急要請が重複すると出場できない場合や、遠方からの出場となり一分一秒が生死を分ける救急現場において「救えるはずの命」が救えない結果となることが喫緊の課題となっております。近年、全国的にも救急要請件数が増加しており「救急車の適正利用」について叫ばれているところであります。

本消防本部においても去年は重複出場が多く、また、全体の約47%が軽症でありました。

「救えるはずの命」を「救える命」にするためにも、緊急性のない救急要請は控え自身での病院受診！住民一人ひとりの協力をお願いします。

*ただし、下記のような症状の時は、迷わず救急車を呼んでください。

顔 (Face)

- 顔半分が動きにくい、または、しびれる
- ニッコリ笑うと口や顔の片方がゆがむ
- ろれつがまわりにくく、うまく話せない
- 見える範囲が狭くなる
- 突然、周りが二重に見える
- 顔色が明らかに悪い

おとな (Adult)

- 頭 (Head)**
 - 突然の激しい頭痛
 - 突然の高熱
 - 支えなしで立てないくらい急にふらつく
- 胸や背中 (Chest and Back)**
 - 突然の激痛
 - 急な息切れ、呼吸困難
 - 胸の中央が締め付けられるような、または圧迫されるような痛みが2~3分続く
 - 痛む場所が移動する
- おなか (Abdomen)**
 - 突然の激しい腹痛
 - 激しい腹痛が持続する
 - 血を吐く
 - 便に血が混ざるまたは、真っ黒い便が出る
- 手・足 (Hand/Foot)**
 - 突然のしびれ
 - 突然、片方の腕や足に力が入らなくなる

こども (15歳以下) (Child under 15 years old)

- 顔 (Face)**
 - くちびるの色が紫色
 - 顔色が明らかに悪い
- 胸 (Chest)**
 - 激しい咳やゼーゼーして呼吸が苦しそう
 - 呼吸が弱い
- 手・足 (Hand/Foot)**
 - 手足が硬直している
- おなか (Abdomen)**
 - 激しい下痢や嘔吐で水分が取れず食欲がなく意識がはっきりしない
 - 激しいおなかの痛みで苦しめる
 - 嘔吐が止まらない
 - 便に血がまじった

○その他、いつもと違う場合、様子がおかしい場合

○意識の障害 (Unconsciousness)

- 意識がない（返事がない）またはおかしい（もうろうとしている）
- ぐったりしている

○吐き気 (Vomiting)

- 冷や汗を伴うような強い吐き気

○飲み込み (Drowning)

- 物のどにつまらせて、呼吸が苦しい、意識がない

○けいれん (Seizure)

- けいれんが止まらない
- けいれんが止まっても、意識がもどらない

○けが・やけど (Injury)

- 大量の出血を伴うけが
- 広範囲のやけど

○事故 (Accident)

- 交通事故にあった（強い衝撃を受けた）
- 水にあはれている
- 高いところから落ちた

○生まれて3ヵ月未満の乳児 (Infant under 3 months)

- 乳児の様子がおかしい

○その他、お母さんやお父さんから見て、いつもと違う場合、様子がおかしい場合



全国救急受診アプリ「Q助」の紹介

消防庁では、全国救急受診アプリを作成しています。急な病気やけがをしたとき、該当する症状を画面で選択していくと、緊急度に応じた必要な対応が表示され、119番通報が必要であるのか知ることができます。119番通報が必要でない場合でも受診する医療機関の検索等ができる便利なアプリとなっています。ページの下にあるバーコードからすぐにダウンロードすることができ、アプリの使用方法も簡単なので携帯に入れておいて損のないアプリです。ぜひこの機会にダウンロードして、いざという時に使用方法を確認してみて下さい。

「Q助」スマホ版

Google Play



App Store



「Q助」Web版

Q助で検索し、
webマークを選択



Q助

検索



地震・台風について

近年、地震災害が増加しています。東日本大震災や熊本地震等が記憶に新しい地震災害となっていますが、沖縄県内でも地震は頻発しています。過去3年間の沖縄県での震度1以上の地震件数は243件であり、いつ大きな地震が沖縄県を襲うか予想もつかない状況です。

また台風災害に関しては、平成29年は沖縄県に7回台風が接近しました。本消防本部での台風災害に伴う昨年の出場件数は30件以上であり、人的被害、水害、倒木、飛来物対応等、種類は様々です。今回は、このような災害時にどのような備えが必要かを考えていきましょう。

地震の心得 10ヶ条



4 火が出たら すぐ消火

万一出火しても天井に燃え移る前なら大丈夫。あわてず消火を。

1 まず身の安全を！

ケガをしたら火の始末や避難がおくれてしまいます。家具の転倒や落下物には充分な対策を。



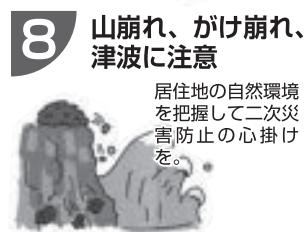
2 すばやく火の始末

揺れを感じたらすばやく行動。火元付近には燃えやすいものを置かない習慣を。



3 戸を開けて 出口の確保

震動でドアが開かなくなることも。戸を開けて避難口の確保を。



8 山崩れ、かけ崩れ、津波に注意

居住地の自然環境を把握して二次災害防止の心掛けを。

9 避難は徒歩で

マイカーでの避難は危険なうえ緊急出動の障害に。ルールを守る心のゆとりを。



10 正しい情報を聞く

事実はひとつ。間違った情報にまどわされず的確な行動を。



地震については、上記の備えに加えて、以下の準備も行いましょう。

- ・家族で避難場所を決めておく（非常食の整っている場所や津波被害のない高台等）
- ・災害セットの準備（非常食や飲料水、懐中電灯、電池、衣類、ライター等）

大雨・台風接近前の自宅の備え

風水害への備え

屋根・雨どい

- 不安定なアンテナは補強する。
- トタンがめくれていないか。
- 瓦のひび割れははがしがあれば直しておく。
- 雨どいにたまつたゴミや木の葉をとり除いて雨水の排水をよくする。

プロック

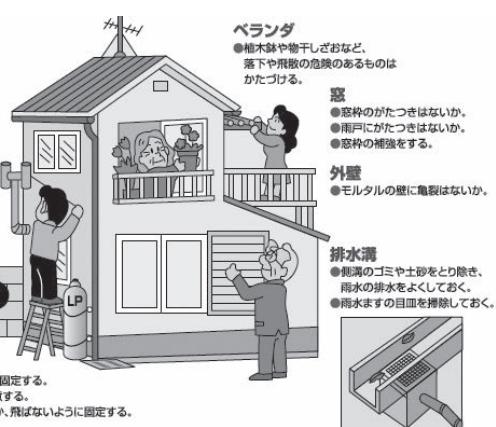
- 傾きやひび割れ、破損している個所はないか。
- できれば安全な生け垣などにする。

板塀

- 板塀に腐りや浮きはないか。
- 板塀には支柱を立てる。

その他

- プロパンガスのボンベは横でしっかりと固定する。
- 商店などでは看板のぐらつきにも注意する。
- ごみ箱や薪木などは室内に入れるか、飛ばないように固定する。
- 薪木にはそえ木をしておく。
- マンションなどでは窓ガラスにガムテープを貼る。



上記に加え、窓ガラスの補強や非常食の準備、停電の備え等を行うようにするほか、外出等は控えるようにし、川や海等の水害が考えられる場所には絶対に近づかないようにしましょう。またドアの開閉時、強風によってケガをする恐れがあるので注意して下さい。

まとめ

地震や台風といった大規模災害時においては、通報件数が増えるため消防力が間に合わず、人的被害の大きい事案を優先するため到着に時間要する場合や出場することができない場合があります。上記のように自分自身でできる備えを徹底し、災害による被害を最小限にとどめられるよう、常に日頃から心掛けてください。

沖縄県消防長会消防合同訓練

平成 30 年 2 月 23 日に沖縄県消防長会消防合同訓練が、県総合運動公園で訓練が行われました。本訓練は、特殊災害が発生し、管轄の消防力では対応が困難との想定で「沖縄県消防相互応援協定」に基づき、県内 18 消防（局）本部が参加し組織的な消防活動に取り組みました。訓練では各隊が安全確実、迅速に活動することを目的に行われ、特殊災害に対する意識や安全管理の重要性を再確認するとともに県内消防（局）本部の連携、強化に繋がる訓練となりました。



中部消防長会水難救助訓練

平成 30 年 6 月 7 日、8 日の 2 日間、中部地区の 6 消防本部及び海上保安庁との合同水難救助訓練が浦添市で行われました。本訓練では、泳力の基礎訓練、素潜りでの水中ロープ結びや重量物搬送訓練、水難救助中のトラブル解除方法などの訓練を行いました。

合同訓練を通じて基礎潜水技術及び能力の向上、両機関相互の連携強化を図ることができました。



県営中城団地避難訓練・救急講習会

平成 30 年 7 月 8 日に県営中城第二団地で避難訓練と救急講習会が行われました。参加人数は大人 41 名、子ども 22 名で、多数の住民が参加されました。この訓練では、避難経路の確認や消火器取扱い要領、心肺蘇生講習会を行い、住民の災害等に対する意欲が強く、とても実りある訓練となりました。近年は、各地で大きな災害が頻発しており、多くの被害がでていますが、このような災害に対応するためにお互い協力し、「万が一に備える」体制を強化する訓練となりました。



違反対象物 公表制度の 概要について

現在、本消防本部予防課内において、「違反対象物の公表制度」に向けた立入検査を進めています。

「違反対象物の公表制度」とは、利用者が安心して建物を利用することができますが、消防本部等で保有する建物の危険性に関する情報（建物名・住所・違反の内容等）をホームページで公表する制度です。

公表の対象となるのは、不特定多数の者が出入りする建物（スーパーや飲食店、病院等）の中で、火災を早期に発見できる自動火災報知設備、初期消火に有効な屋内消火栓設備・スプリンクラー設備の設置義務がありながら取り付けていない建物になります。

本制度については、平成二十六年四月から全国の消防本部で実施されており、沖縄県内においても平成三十年四月より那覇市消防局・宜野湾市消防本部が運用を開

始しています。

本消防本部でも平成三十二年四月から運用開始の予定です。現時点において、当該設備の設置義務がありながら取り付けていない建物の所有者様へ設置義務違反による火災の危険性を把握してもらうと同時に、利用者が安心して建物を利用できるよう速やかに設備を設置し検査を受けて頂くようお願いします。

今回は本制度についての概要をお知らせさせて頂きました。本制度実施については、引き続き広報誌等により周知していきたいと思います。



違反対象物情報は各消防本部のホームページで公表されます。



消防署予防係の 立入検査について

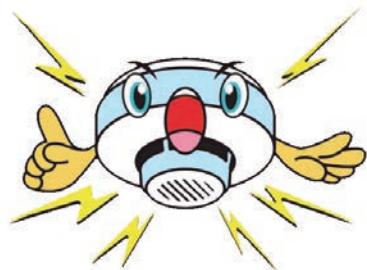
平成二十九年度から、予防課員の他に署職員六名を予防係として配置し、立入検査を行っています。今年度は年間百五十件以上を目指し検査を進めているところです。

立入検査では、建物の防火管理体制がきちんと構築できているか、消防用設備の維持管理が徹底されているか等を確認します。もし不備事項が見つかった場合は、立入検査結果通知書を交付し改善するよう通知します。その後、改善結果報告書や改善計画書を通して是正してもらうよう指導していきます。

利用者の方が今後も安心して建物を使用していただけるよう、本消防本部ではこれからも立入検査を進めていきます。皆様のご理解、ご協力を宜しくお願いします。

みんなで防ごう 住宅火災

平成30年6月1日現在の住宅用火災警報器（以下、住警器）設置率調査結果で沖縄県は、**全国ワースト一位**となっており、大変不名誉な結果を更新し続けています。その中で本消防本部管内の設置率は**35.4%**と**低水準**を維持しており、設置率向上が緊急の課題となっています。



火事の見張り役!! 住宅用火災警報器!!

住宅火災では、「逃げ遅れ」が原因で死亡するケースが非常に多く、なかでも寝ているときに犠牲になる危険性が高くなっています。そのため、寝ている時にでも火災に気づくよう、「寝室」へ住警器の設置が有効なのです。また、煙は階段を通じて上階へ広がることから、上階の部屋に煙が充満する前に警報を発して避難を促すため、「階段」への設置も義務付けられています。（※上階にも寝室がある場合）

あわせて、「消火器」も設置すると被害を最小限に抑えることができます。

防火について家族で見直そう わが家の「いのちを守る7つのポイント」

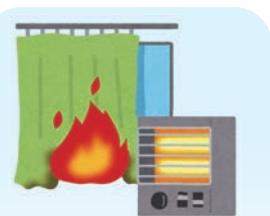
たとえ火災保険でお金は戻ってきたとしても、最悪の場合、自身や家族の大切な命、大切な思い出の品、近隣住民からの信頼を一度失います。これらは、お金よりも大切なかけがえのない財産です。住宅火災の発生を防ぎ、火災から命を守るために「**3つの習慣、4つの対策**」を心がけましょう。

3つの習慣

火災の発生を防ぐために、次の3つの習慣を守りましょう。



1 寝たばこは絶対しない



2 ストーブなど熱源の近くに燃えやすいものを置かない



3 こんろに火を点けたままでそばから離れない



4つの対策

万一火災が発生しても、被害を抑え人命を守るために、日ごろから次の4つの対策をとりましょう。



1 逃げ遅れを防ぐために、「**住宅用火災警報器**」を設置する



2 火災を小さいうちに消すために、「**住宅用消火器等**」を設置する



3 寝具やカーテンなどには防炎品を使用する



4 日ごろから隣近所との協力体制をつくる